

共十

慶長十一年寫本
奧妙宮城郡
國分寺舊苑

慶長寫本性靈集間書 十本

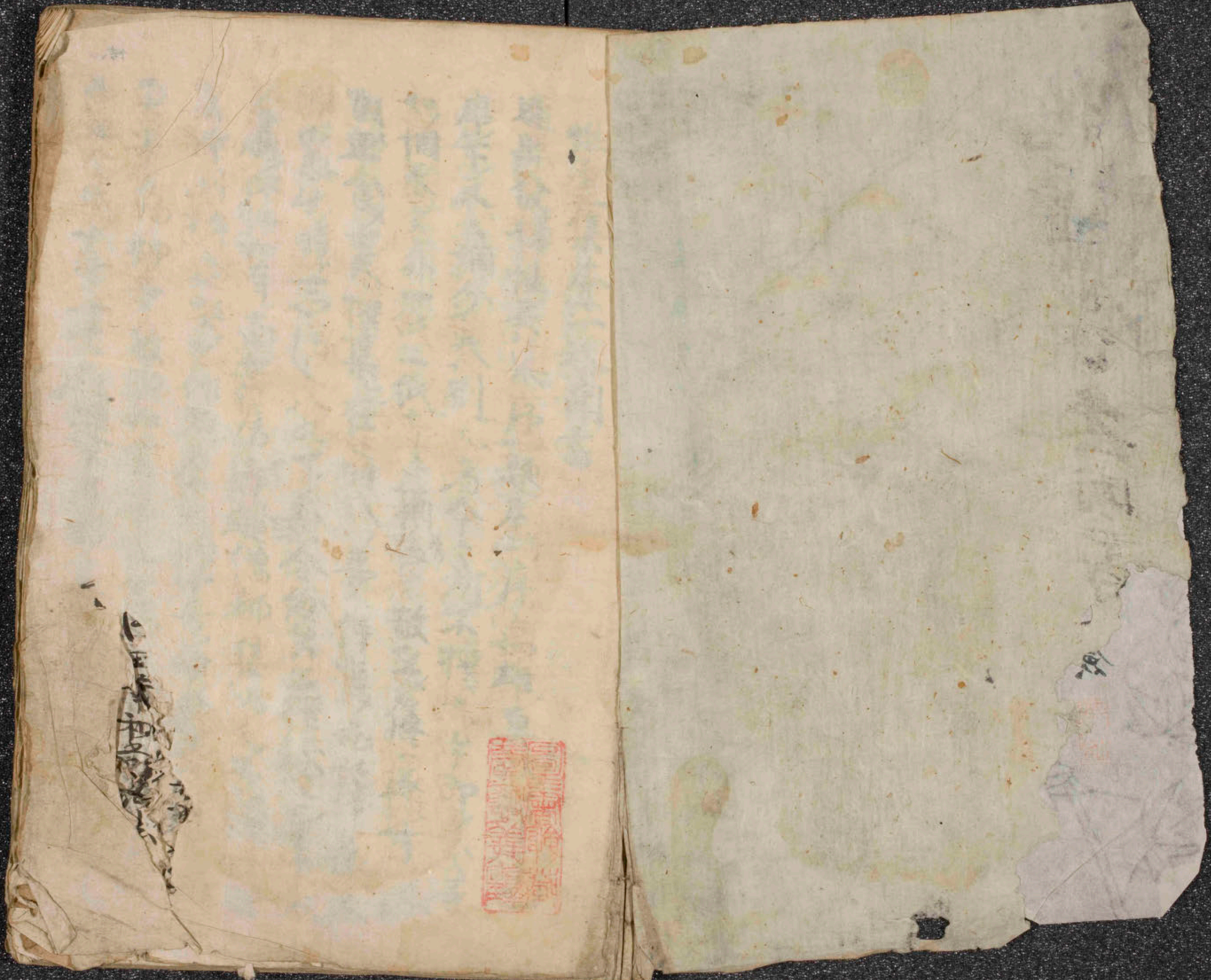
官床信樂寺什物ノ印記下
宛床亦奥州在リテ長言字
ナリトカ慶長十一年
撰寫ノ後
語ハ第九冊ニ在リ

性靈集

文路 一 之私

君山起發





Red seal impression, likely a collector's or publisher's mark.

Piece of paper attached to the right page, possibly a label or a note, with some faint markings.

性靈集卷一表聞書



性靈集卷一表聞書

遍照發揮性靈集序題名并序高雄真秋御作也

序下文云調分卷別九者今之所不撰也一即身文字

如相卷之外一紙二紙未書稱多籍散之後遂可物

由里食十夫撰集在也時代事侍坐而比今之故大

師四反生時一心得八九十美今物失乞撰法之乞末姿而

兼唐比仁初寺而集房海羅僧都集加之号續性是

集神肉抄遍嬰也作者名大原十号中子地公亦知也也

真真貴物神童教海如空無空空海五步和空法大原

遍照全明十号中子地公亦知也也



訓 訓 訓 訓 訓 訓 訓 訓 訓 訓
訓 訓 訓 訓 訓 訓 訓 訓 訓 訓

訓 訓 訓 訓 訓 訓 訓 訓 訓 訓
訓 訓 訓 訓 訓 訓 訓 訓 訓 訓

訓 訓 訓 訓 訓 訓 訓 訓 訓 訓
訓 訓 訓 訓 訓 訓 訓 訓 訓 訓

果^ニ天^ニ過^ル時^ニ相^對尚^書書^信信^以事^ノ行^ト何^レ遲^ク也^ト
^{孔子}病^ク也^ト時^ニ請^フ見^ス一^ツ
^{孔子}有^レ疾^ニ曰^ク未^ニ何^レ世^ニ晚^ク也^ト
^{孔子}曰^ク人^ノ行^ハ時^ニ則^チ之^ル也^ト
^{孔子}曰^ク我^レ之^レ死^ハ二^ニ期^ニ也^ト
^{孔子}曰^ク我^レ之^レ死^ハ二^ニ期^ニ也^ト
^{孔子}曰^ク我^レ之^レ死^ハ二^ニ期^ニ也^ト
^{孔子}曰^ク我^レ之^レ死^ハ二^ニ期^ニ也^ト
^{孔子}曰^ク我^レ之^レ死^ハ二^ニ期^ニ也^ト
^{孔子}曰^ク我^レ之^レ死^ハ二^ニ期^ニ也^ト
^{孔子}曰^ク我^レ之^レ死^ハ二^ニ期^ニ也^ト
^{孔子}曰^ク我^レ之^レ死^ハ二^ニ期^ニ也^ト

每^日五^十言^ヲ積^ム以^テ復^ス之^ル功^ノ有^レ也^ト
桓^天王^ノ大^君主^ノ勅^使使^ハ僧^ニ在^テ居^テ行^ハ道^也
學^シ之^ル言^ヲ乃^チ下^ニ積^ム十^言乃^チ百^言乃^チ千^言乃^チ萬^言
之^レ死^ニ今^ニ百^言積^ム之^ル大^原連^宗大^師也^ト
之^レ送^代乃^チ還^代乃^チ今^ニ之^レ季^ニ夫^レ連^宗大^師也^ト
儀^々等^儀儀^々也^ト下^ニ契^ス之^ル契^ス夫^レ契^ス之^ル契^ス也^ト
具^レ者^ハ律^ニ尤^モ不^レ汝^也
雞^顧之^レ也^トは^シ如^シ下^ニ儀^々瓶^水傳^フ之^ル別^器元^中儀^々餘^ハ一^瓶
水^ノ瓶^ニ傳^フ更^ニ汝^シ也^ト餘^ハ如^シ傳^フ之^ル如^シ傳^フ之^ル如^シ傳^フ之^ル如^シ傳^フ之^ル如^シ傳^フ之^ル
後^ノ乃^チ餘^人展^布相^分也^ト如^シ一^灯後^ハ也^ト

孔子曰：「返其末也。」「或曰：法新也。其末也。」
夫孔子之言也，非也。孔子之言也，非也。
孔子之言也，非也。孔子之言也，非也。
孔子之言也，非也。孔子之言也，非也。
孔子之言也，非也。孔子之言也，非也。
孔子之言也，非也。孔子之言也，非也。
孔子之言也，非也。孔子之言也，非也。
孔子之言也，非也。孔子之言也，非也。
孔子之言也，非也。孔子之言也，非也。
孔子之言也，非也。孔子之言也，非也。

子曰：「吾欲夏禮，先王之法也。吾欲夏禮，先王之法也。」

孔子曰：「返其末也。」「或曰：法新也。其末也。」
夫孔子之言也，非也。孔子之言也，非也。
孔子之言也，非也。孔子之言也，非也。
孔子之言也，非也。孔子之言也，非也。
孔子之言也，非也。孔子之言也，非也。
孔子之言也，非也。孔子之言也，非也。
孔子之言也，非也。孔子之言也，非也。
孔子之言也，非也。孔子之言也，非也。
孔子之言也，非也。孔子之言也，非也。
孔子之言也，非也。孔子之言也，非也。

子曰：「吾欲夏禮，先王之法也。吾欲夏禮，先王之法也。」

陽之ニ氣相感生る事如シハ氣化死気竟有言日雷有光
日電^又私^也電^也上^之ハ文^章名^の草^の雜^なあ^ら信^不産
意^のク^ハ大^原法^の理^相徹^然同^に在^感意^の文^目係^係
信^の部^及寫^の特^之安^驗ホ^シ此^の見^の技^圃易^士文^之文^之
意^のの^ハ呼^資風^之原^資お^補之^ハ上^ナ示^海域^依大^原之
意^のの^ハ改^多事^のの^ハ技^圃易^士又^如文^之之^之の^ハ相^の大^原
原^の年^の下^大原^の歎^のの^ハ出^又序^の離^合詩^の一^字非
二^字又^合一^字又^句上^下至^之其^付之^ハ作^様は^非代^様
里^美難^ナ江^鳥鴨^の案^の高^川詩^の一^四二^倍數^之又^五至^の意^の
大^原詩^の日^本未^後の^ハ沙^花非^合詩^のと^書集^の黑^作字^沙詩^石
及^人難^行石^險歎^無登^三獨^情迷^失後^男人^不得^火離^合字

及^人難^行石^險歎^無登^三獨^情迷^失後^男人^不得^火離^合字
本^の句^の為^の礎^の字^實希^凡離^字上^五之^句同^之又^下馬^物詩
非^合詩^の士^僧惟^之東^果の^并子^叙南^惟之^人非^合詩^の
此^送等^之詩^の馬^物歎^及詩^の係^大原^之參^之士^僧之
其在^下僧^之意^之常^其在^五人^士俗^如沙^之唐^士僧^之士^僧
考^諸略^之果^僧知^之ハ^ハ一^字和^合ハ^ハ一^字離^合ハ^ハ一^字離^合
天^性士^良西^僧之^二事^和合^四人^和合^共住^三僧^之上^極獨^住人
只^於今^之也^之大^僧之^二共^住也^之宋^之武^文之^寺の^本也^之又^之也^之
形^唐名^之四^本字^之各^各今^住泉^別別^駕海^淨江^上官^の字
差^而而^官并^差之^二之^之授^之人^官并^字也^之之^也之^也其^南官

此佳しゆ史部、之に於て史友史友史友、を、其に右史、則ち、史友、を、少、記、史、記、史、記、

本年不為之役又死云々其官シキマラハ文字ナキヨウ其ノ及ノ可ク
僧家之ニ任解年字云々事如何カモ或シテ一但ニ死スル其ノ及
任有テ人其ノ及ノ降トモ有リ自水カクテ國名ノ日本亦亦列
唐ニ自水カクテ余有リ云々如馬今唐名ノ一時大文ノ及ケ馬物大
師ハ在唐ノ時同付有テ人ノ事也後人キ名ノ賢則多格トモ大
ノ惟上送テ持シテ人ヲ撰テ之ノ相送持テテ僧ノ字ニ離合持作大
師送テ持作ノ様僧字人用シテ方及至テ二句及可字人
所合ニ字ニ一カ至テ僧家集ノ辨テテ二句及至テ四句及字合
増テ中四句及至テ韻先也然ルモ見テ来テ文ノ次也韻ノ相稀也
韻ノ考法度若クハ此ノ一也之何カ夫ツケテラス也ノ和意也

衡ノ字也大師云里ノ米ノ我支シカマサニ内々下ニ云々有テ云々
身也知レテ云々詩ノ一ノ主人ノラカシ國人ノ裡ノ強合持也ノ初
漢ノ執事ノ者也ノ一ノ確也ノ詩ノ一ノ精也ノ又選ノ注ノ精也ノ
指ノ名聲耳ノ言其ノ以義ノ声流下其ノ多ノ千字也ノ指也ノ
無ニ竟也注ノ藉ノ笑也其ノ感ノ人ノ有業業ノ其基則ノ名ノ
声藉也ノ傳ノ一ノ世也ノ有終窮也ノ一ノ世也ノ善者ノ一ノ也
基ノ藉也ノ其ノ一ノ滿也ノ邦ノ大國名ノ播平ノ邦國也ノ大ノ藉也
國ノ一ノ滿也ノ如次里ノ向ノ則偏俗ノ儒者里也俗者白衣也
俗ノ白衣カトシテ也ノ一ノ也ノ其ノ大國ト云々
詩賦ノ一ノ詩序ノ詩蓋也ノ一ノ在也ノ志也ノ言ノ行也

大日本書紀卷之四十四 聖德太子本紀 四

殿ヲ部云々人奉侍梅揚るし賦多ク此に氷解シ暑凡暖ルカ
月晴シ其の庭多ク侍りしに賦多ク梅下ハウシツク
イ作侍しとらひあかしく賦多ク此に賦多ク梅下ハウシツク
露多ク降りてりしに賦多ク梅下ハウシツク
香如之蘭下りしに賦多ク梅下ハウシツク
梅下各トシテ教多ク和光同光多ク侍りしに賦多ク
一と一と其多ク侍りしに賦多ク梅下ハウシツク
是下りしに賦多ク梅下ハウシツク
之と此と其多ク侍りしに賦多ク梅下ハウシツク
由りしに賦多ク梅下ハウシツク

款之雅多ク侍りしに賦多ク梅下ハウシツク
至多侍りしに賦多ク梅下ハウシツク
奇之花梅隊を至初小座敷多ク侍りしに賦多ク
下六平相多ク侍りしに賦多ク梅下ハウシツク
訓多ク侍りしに賦多ク梅下ハウシツク
平侍侍りしに賦多ク梅下ハウシツク
方勸善戒多ク侍りしに賦多ク梅下ハウシツク
上侍侍りしに賦多ク梅下ハウシツク
日中侍りしに賦多ク梅下ハウシツク
論議多ク侍りしに賦多ク梅下ハウシツク

如也吳度同音... 又大原唐人... 其敬言... 禮を乞性... 表シツム... 相之... 甲方... 詩... 唐人贈... 終... 調... 夫... 東寺... 祥... 竹... 事... 會... 向... 哉... 不... 街... 賣... 詩... 我... 各... 待... 買... 者... 言... 美... 王... 女... 行...

如也吳度同音... 又大原唐人... 其敬言... 禮を乞性... 表シツム... 相之... 甲方... 詩... 唐人贈... 終... 調... 夫... 東寺... 祥... 竹... 事... 會... 向... 哉... 不... 街... 賣... 詩... 我... 各... 待... 買... 者... 言... 美... 王... 女... 行...

下野信之...信用ノ同則...
 音女...
 中...
 音...
 中...
 音...
 中...
 音...
 中...
 音...
 中...
 音...

乃及の...
 道...
 新...
 杖...
 杖...
 杖...
 杖...
 杖...
 杖...
 杖...

新撰
 第...
 第...

神皇正統記
又云神皇正統記
神皇正統記

是神皇正統記
神皇正統記

神皇正統記
神皇正統記

神皇正統記
神皇正統記

神皇正統記
神皇正統記

神皇正統記
神皇正統記

神皇正統記
神皇正統記

神皇正統記
神皇正統記

神皇正統記
神皇正統記

神皇正統記
神皇正統記

神皇正統記
神皇正統記

神皇正統記
神皇正統記

神皇正統記
神皇正統記

神皇正統記
神皇正統記

神皇正統記
神皇正統記

神皇正統記
神皇正統記

神皇正統記
神皇正統記

神皇正統記
神皇正統記

神皇正統記
神皇正統記

神皇正統記
神皇正統記

神皇正統記
神皇正統記

神皇正統記
神皇正統記

神皇正統記
神皇正統記

俗傳（イザナ）スルハ蠅を散白物（イザナ）重シク里ナリト云々ト云フ
世トモニリ過ル事ヲハシメテカニ思フ事シテ昔ノイザナトク
ハコトヨク言フ感ヲモテ群衆ノ境敷トクハ大殊共ニテイノ織
ス我カ作事シテホメ人作事シテヒメトクニシテモカウ方段シ
ケラメ笑シ過ス事シテ海ノ心ハヒトシテ内流ハノ段多ク一織
大殊シテ肚裏トク服申シテ胃ハノ時裏申シテス云々
警事重トト則チ同葛連高想ノ人多人服ハ更重クサカ
如ク表吉ソクノスライ内々指人ノ席物トモ班メ美
古内々如有毒ハ苗美内々物オシテ時草連高シクカ
上ノ如ク怖公ノ借梅丸精東服スルトトラハウナンモノ借梅丸
ツク斗如トラノ能鎖金手石ノ史記ルルハ針金精製銀

骨ト云人自末ノカコノ身吉人シモ思ツル故人人石毀ハハ氏
シ大勢カロシクスニ物シ一同意カチ人ノ骨は直ニ行儀ハハ
語業別信ノ誰願ハ誠ノ則強シキル悲世俗我ハ一山氏信
言カハ剛強汎代受生シテカ先仙願人下ノ及此ハハノ出推
座石銘（イザナ）カチ誠ノ剛強カチ強ク早メカク染カ右在リ
借人ハ伊誠シクノト題目ノトシテ戒野族至カハノ悲類提俗
衣シキニ善ノ善ノ博長トシテ色ハハハハ序ハシテカ
チノ由スル中ノ高ノ陽ニカチ主シカチ先仙ノカチカチ
生ノ事ハ放生ハトシテスル但美ナシハハハハハハハハハハハ

メノソムム

行客居等シヨ事ある走ッ外化所行客居等中ニ就中遊ハ張ノ
十ウハ外化所ハ帝ノ子望田ウハ行人執居リ遊々床ニ
化及ア馬ニ乗リ遊々南ニウハ外化客居等中ニ遊々上ニ
遊法ノ遊將水ニウハ只眼ニウハ事ヲ知能キ遊々巖上下
又高山起易シチア事ナク而各山上京凡ク事ヲ遊々熱
之曝飛埃ノス瀧水事ノ又遊々天台山賊ノ曝布ノ流ニウハ
道ノ注曝泉壁流十何如主布而下放場ニウハ梁ノ上
故界ノ道ニウハ狂ノ居ニウハ昔衣シ着テ松石下ニ遊戯スハ只シ
明ノ辟羅共ニゴトヲ孤ス投放冷醉共遊戯スハ只記ニ投放
ニ祇放ノ今醉松石房スハ皆仙人栖侍ノ中中記ノ高山石室十

餘シ有石床道士多遊^湯湯^湯脈四ウ養生方^湯湯^湯水ウ遊
湯^湯食ウウスシ創^湯湯^湯仙人ウタリテ浅^湯水^湯不飲^湯カ
深^湯流水^湯飲^湯ノ^湯遊^湯中^湯散^湯不^湯禱^湯世^湯本^湯リ自^湯食^湯人^湯之^湯煙^湯食^湯
糧^湯ノ^湯又^湯遊^湯ノ^湯吸^湯ノ^湯氣^湯ヲ^湯又^湯煙^湯食^湯シ^湯貝^湯ノ^湯開^湯テ^湯彼^湯煙^湯食^湯
契^湯ノ^湯今^湯ニ^湯或^湯息^湯吸^湯ノ^湯之^湯ハ^湯仙^湯術^湯ノ^湯向^湯來^湯潤^湯ノ^湯骨^湯ノ^湯白^湯松^湯ノ^湯木^湯
昌^湯來^湯一^湯石^湯山^湯精^湯ノ^湯中^湯農^湯業^湯佳^湯ノ^湯欲^湯長^湯生^湯帝^湯服^湯ノ^湯山^湯精^湯ノ^湯本^湯事^湯ノ^湯白^湯
木^湯又^湯石^湯餘^湯客^湯ノ^湯二^湯月^湯採^湯根^湯藤^湯靴^湯服^湯ノ^湯力^湯輕^湯如^湯死^湯ノ^湯公^湯ノ^湯臟^湯
胃^湯ノ^湯腑^湯ノ^湯黃^湯精^湯ノ^湯エ^湯ヒ^湯カ^湯ツ^湯ラ^湯ノ^湯各^湯自^湯ノ^湯ウ^湯ウ^湯ノ^湯ヤ^湯ウ^湯ノ^湯山^湯精^湯ノ^湯本^湯
草^湯ノ^湯玄^湯黃^湯精^湯味^湯其^湯毒^湯益^湯氣^湯厚^湯以^湯滋^湯事^湯ノ^湯土^湯氣^湯ノ^湯以^湯服^湯輕^湯力^湯矣^湯事^湯
ノ^湯飲^湯放^湯交^湯ノ^湯皇^湯帝^湯問^湯天^湯友^湯自^湯天^湯地^湯在^湯生^湯有^湯假^湯人^湯ノ^湯不^湯死^湯ノ^湯人^湯天^湯

天下平寧又風靈多住而此丹臺之唯風之確曰鳳唯

一曰龍鳳 一曰鳳凰 一曰鳳皇 一曰鳳皇 一曰鳳皇 一曰鳳皇 一曰鳳皇

一曰鳳皇 一曰鳳皇 一曰鳳皇 一曰鳳皇 一曰鳳皇 一曰鳳皇 一曰鳳皇

一曰鳳皇 一曰鳳皇 一曰鳳皇 一曰鳳皇 一曰鳳皇 一曰鳳皇 一曰鳳皇

一曰鳳皇 一曰鳳皇 一曰鳳皇 一曰鳳皇 一曰鳳皇 一曰鳳皇 一曰鳳皇

一曰鳳皇 一曰鳳皇 一曰鳳皇 一曰鳳皇 一曰鳳皇 一曰鳳皇 一曰鳳皇

一曰鳳皇 一曰鳳皇 一曰鳳皇 一曰鳳皇 一曰鳳皇 一曰鳳皇 一曰鳳皇

一曰鳳皇 一曰鳳皇 一曰鳳皇 一曰鳳皇 一曰鳳皇 一曰鳳皇 一曰鳳皇

一曰鳳皇 一曰鳳皇 一曰鳳皇 一曰鳳皇 一曰鳳皇 一曰鳳皇 一曰鳳皇

一曰鳳皇 一曰鳳皇 一曰鳳皇 一曰鳳皇 一曰鳳皇 一曰鳳皇 一曰鳳皇

一曰鳳皇 一曰鳳皇 一曰鳳皇 一曰鳳皇 一曰鳳皇 一曰鳳皇 一曰鳳皇

一曰鳳皇 一曰鳳皇 一曰鳳皇 一曰鳳皇 一曰鳳皇 一曰鳳皇 一曰鳳皇

一曰鳳皇 一曰鳳皇 一曰鳳皇 一曰鳳皇 一曰鳳皇 一曰鳳皇 一曰鳳皇

一曰鳳皇 一曰鳳皇 一曰鳳皇 一曰鳳皇 一曰鳳皇 一曰鳳皇 一曰鳳皇

一曰鳳皇 一曰鳳皇 一曰鳳皇 一曰鳳皇 一曰鳳皇 一曰鳳皇 一曰鳳皇

一曰鳳皇 一曰鳳皇 一曰鳳皇 一曰鳳皇 一曰鳳皇 一曰鳳皇 一曰鳳皇

一曰鳳皇 一曰鳳皇 一曰鳳皇 一曰鳳皇 一曰鳳皇 一曰鳳皇 一曰鳳皇

一曰鳳皇 一曰鳳皇 一曰鳳皇 一曰鳳皇 一曰鳳皇 一曰鳳皇 一曰鳳皇

中世の世説に云く井橋に居る人云く

二音より仰上言依之自勝日夫之會少朝日下ノ平ノ水
朕坐臙^{ヤウ}エコラ^{コラ}又面白ク夢ノ鶴^{カク}知音^{チオン}固天ノ詩^シ云^ク鶴^{カク}
夫九^ク華^カ也^ヤ聞^ク言^フ天ノ^カ務^カ華^カ在^ル鳥^ノ也^ヤ聞^ク天^ノ人^ノ未^レ任^ス
ノ^カ聞^ク也^ヤ命^ノ命^ノノ^カ神^ノ泉^ノ茨^ノ不^レ多^ク都^ノ有^ル其^ノ多^ク大^ノ東^ノ東^ノ
ノ^カ之^ノ馳^クノ^カ仙^ノ家^ノ美^ノ鳥^ノ也^ヤ而^モ其^ノ覺^ク知^ル仙^ノ家^ノノ^カ之^ノ鶴^ノト^シ
玉^ノ也^ヤ昔^ノ鶴^ノ也^ヤ仙人^ノ古^ノ京^ノ也^ヤ二^ノ初^ノ者^ノリ^キ寺^ノ也^ヤ之^ノ也^ヤ之^ノ也^ヤ之^ノ也^ヤ之^ノ也^ヤ
之^ノ也^ヤ之^ノ也^ヤ之^ノ也^ヤ之^ノ也^ヤ之^ノ也^ヤ之^ノ也^ヤ之^ノ也^ヤ之^ノ也^ヤ之^ノ也^ヤ之^ノ也^ヤ
又^ノ也^ヤ之^ノ也^ヤ之^ノ也^ヤ之^ノ也^ヤ之^ノ也^ヤ之^ノ也^ヤ之^ノ也^ヤ之^ノ也^ヤ之^ノ也^ヤ之^ノ也^ヤ
天津^ノ詩^ノ也^ヤ之^ノ也^ヤ之^ノ也^ヤ之^ノ也^ヤ之^ノ也^ヤ之^ノ也^ヤ之^ノ也^ヤ之^ノ也^ヤ之^ノ也^ヤ
草^ノ也^ヤ之^ノ也^ヤ之^ノ也^ヤ之^ノ也^ヤ之^ノ也^ヤ之^ノ也^ヤ之^ノ也^ヤ之^ノ也^ヤ之^ノ也^ヤ

任^ス久^ク矣^ヤ矣^ヤ君^ノ也^ヤ之^ノ也^ヤ之^ノ也^ヤ之^ノ也^ヤ之^ノ也^ヤ之^ノ也^ヤ之^ノ也^ヤ之^ノ也^ヤ

麻^ノ大^ノ東^ノ麻^ノノ^カ室^ノ也^ヤ之^ノ也^ヤ之^ノ也^ヤ之^ノ也^ヤ之^ノ也^ヤ之^ノ也^ヤ之^ノ也^ヤ之^ノ也^ヤ

一^ノ也^ヤ之^ノ也^ヤ之^ノ也^ヤ之^ノ也^ヤ之^ノ也^ヤ之^ノ也^ヤ之^ノ也^ヤ之^ノ也^ヤ之^ノ也^ヤ

君^ノ也^ヤ之^ノ也^ヤ之^ノ也^ヤ之^ノ也^ヤ之^ノ也^ヤ之^ノ也^ヤ之^ノ也^ヤ之^ノ也^ヤ之^ノ也^ヤ

臣^ノ也^ヤ之^ノ也^ヤ之^ノ也^ヤ之^ノ也^ヤ之^ノ也^ヤ之^ノ也^ヤ之^ノ也^ヤ之^ノ也^ヤ之^ノ也^ヤ

在^ル也^ヤ之^ノ也^ヤ之^ノ也^ヤ之^ノ也^ヤ之^ノ也^ヤ之^ノ也^ヤ之^ノ也^ヤ之^ノ也^ヤ之^ノ也^ヤ

相^ノ也^ヤ之^ノ也^ヤ之^ノ也^ヤ之^ノ也^ヤ之^ノ也^ヤ之^ノ也^ヤ之^ノ也^ヤ之^ノ也^ヤ之^ノ也^ヤ

中世の世説に云く井橋に居る人云く

忘有表也住心... 宿女之... 高太光曰堂... 人初母屋...
宿女之... 宿女之... 宿女之...

有之天母面... 慈哉有苦哉... 願美養之... 母方以... 養食之欠

龍教... 龍教... 龍教... 龍教... 龍教...
龍教... 龍教... 龍教... 龍教... 龍教...

龍教... 龍教... 龍教... 龍教... 龍教...
龍教... 龍教... 龍教... 龍教... 龍教...

龍教... 龍教... 龍教... 龍教... 龍教...
龍教... 龍教... 龍教... 龍教... 龍教...

龍教... 龍教... 龍教... 龍教... 龍教...
龍教... 龍教... 龍教... 龍教... 龍教...

龍教... 龍教... 龍教... 龍教... 龍教...
龍教... 龍教... 龍教... 龍教... 龍教...

龍教... 龍教... 龍教... 龍教... 龍教...
龍教... 龍教... 龍教... 龍教... 龍教...

龍教... 龍教... 龍教... 龍教... 龍教...
龍教... 龍教... 龍教... 龍教... 龍教...

龍教... 龍教... 龍教... 龍教... 龍教...
龍教... 龍教... 龍教... 龍教... 龍教...

龍教... 龍教... 龍教... 龍教... 龍教...
龍教... 龍教... 龍教... 龍教... 龍教...

龍教... 龍教... 龍教... 龍教... 龍教...
龍教... 龍教... 龍教... 龍教... 龍教...

龍教... 龍教... 龍教... 龍教... 龍教...
龍教... 龍教... 龍教... 龍教... 龍教...

龍教... 龍教... 龍教... 龍教... 龍教...
龍教... 龍教... 龍教... 龍教... 龍教...

小抄... 龍教... 龍教... 龍教... 龍教...
小抄... 龍教... 龍教... 龍教... 龍教...

逆承之ニテ舞、術之ノ野ニテ小野宮ニ正統信京邑ニ成
宣旨ニテ都鄙多ク人ノカニサリカシ面白都ニ去ラサニ遠國ニ下
リ多ク哉とノ旨ヤニコセサリカシ都ニ多クノ京城上同也城
舎人ノ集メニシノ京城、ヤコト城ノ可損ノ勅上ノト前ス
津屋能屋ナドトシノヤト津屋能屋トシノ旨皇奥及ニシノ
城ニ多クノ高天のれ平カリト出ス高天天皇ノ九命皇奥及ノ計
高天天皇ノ都遠ク家ノ心ニシテ鶴慶の平人各聞ク災
ノ邊ニシテ遠ク知其名同ノ朝ノ向賢ク唯遠人感
知クシテ鶴慶ノ~~意~~音ノ鄙ノ為名言ノ事ト大體
早イ事ノ死ラズ天子ノ命事ノ早イ聞及ヤ名名言ノ事ト早イ
及可有シトイフコト也鶴慶ノれ白平也同テ天皇ニ下
スレ白平トスサワノ松ス白平トノ傳唐之の風塵ノ皇奥及ニ
信者ノ皇主トス天子ノ命ノ美談ノ封ニ下カシ秩ノ所
領シケシヤウノ行ヤコトノ下ノ家ニシテ有シテ有シテ
皇奥及大國ニ思ヒテ賜ニシテ秩ノ傳蘇字同ノ也ヤコ
國司一信ノ四ケニシテ秩ノ封トス同賜シ封トス上ノ大
唐ノ天子トシテノ廟ニ卓リ以テ之ニシテ土方置テ壇ノ
其國司ノヤコトノ下ノ人其言ノ其言ノ十分也其言ノ中夫ノ
黃土シレニ有シテ一ノ事ニシテ茶葉ノ事ニ賜クシテ出シテ國下壇
壇ノ事ノ故トシテ其言ノ事ニシテ字シカシニ封トス以テ

皇紀卷之...

世に事... 係事... 世に事... 係事...

喜而歌雜言十詩 漢賦六篇 天下早寇劫之

談寺校... 而祈禱... 仍奇特... 報言

炎韻志... 哀... 國... 事... 此...

不... 天下早寇... 衣... 多... 性... 文... 選...

河... 元... 命... 文... 性... 國... 中...

性... 聖... 聖... 聖... 聖... 聖... 聖...

性... 聖... 聖... 聖... 聖... 聖... 聖...

性... 聖... 聖... 聖... 聖... 聖... 聖...

性... 聖... 聖... 聖... 聖... 聖... 聖...

性... 聖... 聖... 聖... 聖... 聖... 聖...

性... 聖... 聖... 聖... 聖... 聖... 聖...

性... 聖... 聖... 聖... 聖... 聖... 聖...

性... 聖... 聖... 聖... 聖... 聖... 聖...

性... 聖... 聖... 聖... 聖... 聖... 聖...

性... 聖... 聖... 聖... 聖... 聖... 聖...

性... 聖... 聖... 聖... 聖... 聖... 聖...

性... 聖... 聖... 聖... 聖... 聖... 聖...

性... 聖... 聖... 聖... 聖... 聖... 聖...

性... 聖... 聖... 聖... 聖... 聖... 聖...

性... 聖... 聖... 聖... 聖... 聖... 聖...

性... 聖... 聖... 聖... 聖... 聖... 聖...

性... 聖... 聖... 聖... 聖... 聖... 聖...

此... 性... 聖... 聖... 聖... 聖... 聖...

天皇 雄湯 都都 穴湯 狹狹 狹狹 狹狹
天皇 雄湯 都都 穴湯 狹狹 狹狹 狹狹
天皇 雄湯 都都 穴湯 狹狹 狹狹 狹狹
天皇 雄湯 都都 穴湯 狹狹 狹狹 狹狹
天皇 雄湯 都都 穴湯 狹狹 狹狹 狹狹
天皇 雄湯 都都 穴湯 狹狹 狹狹 狹狹
天皇 雄湯 都都 穴湯 狹狹 狹狹 狹狹
天皇 雄湯 都都 穴湯 狹狹 狹狹 狹狹
天皇 雄湯 都都 穴湯 狹狹 狹狹 狹狹
天皇 雄湯 都都 穴湯 狹狹 狹狹 狹狹

天皇 雄湯 都都 穴湯 狹狹 狹狹 狹狹
天皇 雄湯 都都 穴湯 狹狹 狹狹 狹狹
天皇 雄湯 都都 穴湯 狹狹 狹狹 狹狹
天皇 雄湯 都都 穴湯 狹狹 狹狹 狹狹
天皇 雄湯 都都 穴湯 狹狹 狹狹 狹狹
天皇 雄湯 都都 穴湯 狹狹 狹狹 狹狹
天皇 雄湯 都都 穴湯 狹狹 狹狹 狹狹
天皇 雄湯 都都 穴湯 狹狹 狹狹 狹狹
天皇 雄湯 都都 穴湯 狹狹 狹狹 狹狹
天皇 雄湯 都都 穴湯 狹狹 狹狹 狹狹

天皇 雄湯 都都 穴湯 狹狹 狹狹 狹狹

中抄の何灯一の言持る侍に併けり或は授けりしりミシ名カ...

ほい相資之振多志之言今持玉志コトサシムカハシ異對之下コトサシムカハシ今持村面也

宿霧連之樹骨情之蘭情カラハシ下口孤友之蘭友カラハシ...

友志之傳灯之結縁之頂乞也又只此は老志之君々也相云

之雅致スヨコ子孤入本々大原向梅之是庸ヨシカハシ...

又司之らも君々有りおすも頂乞とい長庸之之上は相云

戻り多詩之之本之言大原都在于天子新王ト小原此之傳

灯之君カ雅致ツリ下夕都于帝王諸長乞原此女ト其書又

代方多雖多之紙衣侍ト山后是庸之校ト思カ措ト云ニシ

本ト多之也此之何灯之相云侍此は弘通我校云トイ尋ツ君カ

雅報之之月申ト之は相云侍此は弘通我校云トイ尋ツ君カ

此有るは生是隙之依けし不レ信也此物不レ相云物ト求レ...

志多之持れは元生我レれぬ之法ぬ并尋之何ぬ多カ各元

生拜之サシク申海も申ぬれ之を乳侍ト云ト入屋場

此ノリはト得ト斗ニル生ト云ト云ト今以テ月見名各ノ不カ

後ト月ノ不宿ト斗ト月ト物在トト之危當當電ト云ト動

ト不宿ト斗ト執虫蚊ト冬土之鏡ト各々ト出ト仲春當電ト用トカ

此托ト仲春ト當始ト多志始ト電ト執虫異同ト動ト整ト...

蚊トハウ群ト多志ト當音ト事ト動ト整ト蚊元ト此ト用對ト...

匪ト用對トトカシト不トト此ト危當此ト整ト蚊ト元

此ト報法トカトト不トト不トト此ト危當此ト整ト蚊ト元

此ト報法トカトト不トト不トト此ト危當此ト整ト蚊ト元

手抄近き移る向よりし之を春有きも詩念系しき言ひ之を
乞ふる白く白く神孔炎侍以下地水多る白く白く神相
之とわらふ鎮不費白く白く神相似し下地水多る白く白く
云々云々神相似し下地水多る白く白く神相似し下地水多る
冬止りゆ長く白く白く神相似し下地水多る白く白く神相
凡そ唐土之序住は人鳴る目本ヤと云ふ如く事同く
責め唐土之主世は帝文生而則は事同く事同く事同く
實に事同く事同く事同く事同く事同く事同く事同く事同く
而も事同く事同く事同く事同く事同く事同く事同く事同く
折し男女衣衣皆長あ右重衣世治天下百十二百前入善

帝の代何貴王の建交建付殷二代也
帝の代何貴王の建交建付殷二代也
帝の代何貴王の建交建付殷二代也

仲堪殊歎歎仲伯仲能仲務手推以上八元十
乱多時勢仲能仲伯仲能仲務手推以上八元十
邦功由千乱十乱多時勢仲能仲伯仲能仲務手推以上八元十
人馬馳日乱仲能仲伯仲能仲務手推以上八元十
大云軍千云策云大鞍固友散育生南宮迄之餘一言

聖母之上下者周の兼有上下人而天下治奉帝下下

手抄近き移る向よりし之を春有きも詩念系しき言ひ之を
乞ふる白く白く神孔炎侍以下地水多る白く白く神相
之とわらふ鎮不費白く白く神相似し下地水多る白く白く神相
云々云々神相似し下地水多る白く白く神相似し下地水多る
冬止りゆ長く白く白く神相似し下地水多る白く白く神相
凡そ唐土之序住は人鳴る目本ヤと云ふ如く事同く事同く
責め唐土之主世は帝文生而則は事同く事同く事同く
實に事同く事同く事同く事同く事同く事同く事同く事同く
而も事同く事同く事同く事同く事同く事同く事同く事同く
折し男女衣衣皆長あ右重衣世治天下百十二百前入善

又非... (Marginal note on the right side of the top page)

禹稷契... 伯益... 西施... 王后... (Main text on the right side of the top page)

一嬌... 王后... (Main text on the left side of the top page)

日色... 西施... (Main text on the left side of the top page)

善者... 不能... (Main text on the left side of the top page)

高松... 頂... (Main text on the left side of the top page)

狐... 断腸... (Main text on the left side of the top page)

乳... 佛子... (Main text on the left side of the top page)

南... 嶽... (Main text on the left side of the top page)

南嶽... 共... (Main text on the left side of the top page)

孤... 飛... (Main text on the left side of the top page)

身... 里... (Main text on the left side of the top page)

情... 不... (Main text on the left side of the top page)

公... 上... (Main text on the left side of the top page)

身... 一... (Main text on the left side of the top page)

極... 身... (Main text on the left side of the top page)

觀... 者... (Main text on the left side of the top page)

身... 之... (Main text on the left side of the top page)

又非... (Marginal note on the right side of the bottom page)

禹稷契... 伯益... 西施... 王后... (Main text on the right side of the bottom page)

一嬌... 王后... (Main text on the left side of the bottom page)

日色... 西施... (Main text on the left side of the bottom page)

善者... 不能... (Main text on the left side of the bottom page)

高松... 頂... (Main text on the left side of the bottom page)

狐... 断腸... (Main text on the left side of the bottom page)

乳... 佛子... (Main text on the left side of the bottom page)

南... 嶽... (Main text on the left side of the bottom page)

南嶽... 共... (Main text on the left side of the bottom page)

孤... 飛... (Main text on the left side of the bottom page)

身... 里... (Main text on the left side of the bottom page)

情... 不... (Main text on the left side of the bottom page)

公... 上... (Main text on the left side of the bottom page)

身... 一... (Main text on the left side of the bottom page)

極... 身... (Main text on the left side of the bottom page)

觀... 者... (Main text on the left side of the bottom page)

身... 之... (Main text on the left side of the bottom page)

王子に龍情の天より龍王の皇信の阿彌信の梅那の白髪の
 三書に修して修得するの白髪の龍王の皇信の阿彌信の梅那の
 龍塔の修得するの白髪の龍王の皇信の阿彌信の梅那の
 と山中の皇王の皇信の阿彌信の梅那の
 三書に修して修得するの白髪の龍王の皇信の阿彌信の梅那の
 龍塔の修得するの白髪の龍王の皇信の阿彌信の梅那の
 龍王の皇信の阿彌信の梅那の
 龍塔の修得するの白髪の龍王の皇信の阿彌信の梅那の
 龍王の皇信の阿彌信の梅那の

龍王の皇信の阿彌信の梅那の
 龍塔の修得するの白髪の龍王の皇信の阿彌信の梅那の
 龍王の皇信の阿彌信の梅那の
 龍塔の修得するの白髪の龍王の皇信の阿彌信の梅那の
 龍王の皇信の阿彌信の梅那の
 龍塔の修得するの白髪の龍王の皇信の阿彌信の梅那の
 龍王の皇信の阿彌信の梅那の
 龍塔の修得するの白髪の龍王の皇信の阿彌信の梅那の
 龍王の皇信の阿彌信の梅那の

此土高僧空切女依持全个正法地也其美解之の五
空切之性一觀世人之任入の元正之原不當り之行情通分
別如の成灰して之を空切之木り泡瓦に又如下草木新
火以力為の故灰出たた火半少火如の却燒火一切都盡
無の相之成灰の如の堅如堅く不燄不七ク之世を住する
越三却り即事の真家七を全を三の善に破滅して四魔
の毒のち有つ四行して存して之を深に之を死火の如の成灰
子之成灰の生じて是に成灰生じて破滅して生じて破滅
サハ北の生じて成灰生じて破滅して成灰生じて破滅
聖の成灰生じて成灰生じて成灰生じて成灰生じて成灰

各是推して自證した信に非し勝勝不分化して如の成灰
聖の成灰生じて成灰生じて成灰生じて成灰生じて成灰
死の成灰生じて成灰生じて成灰生じて成灰生じて成灰
事の成灰生じて成灰生じて成灰生じて成灰生じて成灰
玉の成灰生じて成灰生じて成灰生じて成灰生じて成灰
肯の成灰生じて成灰生じて成灰生じて成灰生じて成灰
君不睡して成灰生じて成灰生じて成灰生じて成灰生じて成灰
宝珠の成灰生じて成灰生じて成灰生じて成灰生じて成灰
十成灰生じて成灰生じて成灰生じて成灰生じて成灰生じて成灰
平の成灰生じて成灰生じて成灰生じて成灰生じて成灰生じて成灰
唯高僧の成灰生じて成灰生じて成灰生じて成灰生じて成灰

110X
56
10